



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年8月8日

上場会社名 株式会社ジェイエスエス
 コード番号 6074 URL <http://www.jss-group.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤木 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田原 富夫

TEL 06-6449-6121

四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	2,179	2.8	47	53.7	47	52.8	4	
30年3月期第1四半期	2,119	5.6	102	201.1	101	226.0	38	117.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	1.08	
30年3月期第1四半期	9.58	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	6,609	2,553	38.6
30年3月期	6,601	2,583	39.1

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 2,553百万円 30年3月期 2,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		6.25		6.25	12.50
31年3月期					
31年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,492	2.4	255	11.9	251	12.2	161	11.6	40.07
通期	8,898	2.0	583	5.9	579	3.8	376	3.7	93.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	4,026,056 株	30年3月期	4,026,056 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	372 株	30年3月期	372 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	4,025,684 株	30年3月期1Q	4,025,704 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、個人消費・所得環境が緩やかに改善し雇用情勢も着実な改善が続くなかで各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続きました。

一方米国でも今後の政策の動向、並びに金融資本市場の変動、影響等に留意する必要があるものの景気は着実に回復が続き、アジア・欧州を含む海外経済全体として緩やかな景気回復が見られました。

この様な状況の中、当社におきましては平成30年5月に隔年毎に開催しております大会を対象としたグランドマスターズ大会をフィンランド・ヘルシンキにて開催し、盛況のうちに終了することができました。

選手強化面におきましては、瀬戸大也選手(ANA/JSS毛呂山)、渡部香生子選手(早稲田大学/JSS立石)、五十嵐千尋選手(T&G/JSS)、白井璃緒選手(東洋大学/JSS宝塚)、赤瀬紗也香選手(ANAAS/JSS)の5名が平成30年8月9日から東京辰巳にて開催されます第13回パンパシフィック水泳選手権および同年8月18日よりインドネシア・ジャカルタにて開催されます第18回アジア競技大会の競泳日本代表選手に選ばれました。

また、飛込み競技におきましては、村上和基選手(JSS白子)、板橋美波選手(JSS宝塚)、荒井祭里選手(JSS宝塚)の3名がアジア競技大会の日本代表選手に選ばれております。

事業所におきましては、平成30年7月に新規開設予定のJSSスイミングスクール中野山(新潟市東区)の会員募集を同年4月15日より開始いたしました。

会員数の推移につきましては、平成29年7月のJSS弘前スイミングスクール(青森県弘前市)の閉鎖および平成30年3月のJSS妙法寺スイミングスクール(神戸市須磨区)の閉鎖等の影響から、当第1四半期末における全事業所の会員数は98,834名(前年同期比1.3%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,179百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益47百万円(前年同期比53.7%減)、経常利益47百万円(前年同期比52.8%減)、四半期純損失4百万円(前年同期は38百万円の四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ7百万円増加し、6,609百万円となりました。これは主に、有形固定資産が128百万円増加した一方で、現金及び預金が75百万円、投資その他の資産が53百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ37百万円増加し、4,055百万円となりました。これは主に、短期借入金が83百万円、支払手形及び買掛金が60百万円増加した一方で、賞与引当金が102百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ29百万円減少し、2,553百万円となりました。これは主に、利益剰余金が四半期純損失の計上により4百万円、配当金の支払により25百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年5月10日に公表しました業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	513,093	437,383
受取手形及び売掛金	153,177	166,927
商品	95,432	89,167
その他	68,595	72,741
貸倒引当金	△60	△67
流動資産合計	830,240	766,152
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,693,786	2,655,244
土地	1,685,215	1,685,215
その他(純額)	508,905	676,036
有形固定資産合計	4,887,908	5,016,497
無形固定資産	46,539	43,723
投資その他の資産		
敷金及び保証金	693,016	690,900
その他	179,670	128,330
貸倒引当金	△36,315	△36,570
投資その他の資産合計	836,371	782,661
固定資産合計	5,770,819	5,842,881
資産合計	6,601,059	6,609,034
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	224,323	285,090
短期借入金	100,000	183,000
1年内償還予定の社債	12,500	12,500
1年内返済予定の長期借入金	357,182	370,392
未払法人税等	97,036	17,737
未払消費税等	53,604	93,550
前受金	547,774	582,849
賞与引当金	102,510	—
その他	744,664	758,483
流動負債合計	2,239,597	2,303,602
固定負債		
長期借入金	1,409,928	1,388,662
退職給付引当金	138,635	136,610
資産除去債務	150,073	150,526
その他	79,542	75,877
固定負債合計	1,778,179	1,751,675
負債合計	4,017,776	4,055,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	330,729	330,729
資本剰余金	125,665	125,665
利益剰余金	2,127,059	2,097,532
自己株式	△170	△170
株主資本合計	2,583,283	2,553,756
純資産合計	2,583,283	2,553,756
負債純資産合計	6,601,059	6,609,034

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
売上高	2,119,462	2,179,470
売上原価	1,774,367	1,873,465
売上総利益	345,094	306,004
販売費及び一般管理費	242,199	258,400
営業利益	102,895	47,604
営業外収益		
受取利息	152	195
受取配当金	159	—
貸倒引当金戻入額	251	0
退職給付引当金戻入額	69	2,025
預り金精算益	443	—
その他	228	265
営業外収益合計	1,305	2,486
営業外費用		
支払利息	2,403	2,100
社債利息	133	29
その他	391	111
営業外費用合計	2,929	2,242
経常利益	101,271	47,848
特別損失		
固定資産除却損	1,753	0
特別損失合計	1,753	0
税引前四半期純利益	99,518	47,848
法人税、住民税及び事業税	3,327	3,337
法人税等調整額	57,609	48,876
法人税等合計	60,937	52,214
四半期純利益	38,581	△4,365

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社はスイミングスクール運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。